

# 西都市議会だより



第36号

平成15年11月1日発行

発行：西都市議会  
編集：議会報編集委員会

西都原ガイダンスセンター「このはな館」

10月16日オープン



## 九月定例会の概要

第五回定例会は、九月一日に招集、二十六日までの会期で行われ、西都原ガイダンスセンターの設置及び管理に関する条例の制定、一般会計予算補正、平成十四年度一般会計歳入歳出決算など市長提出議案二十七件、陳情一件の審議を行いました。

審議の結果、十五件を原案可決、一件を同意、一件を適任とし、決算議案十件を認定しました。また継続審査中の陳情一件については不採択としました。

一般質問では、本市初めての「一問一答」が導入され、多くの傍聴者が見守る中、十二名の議員が登壇し、市政に対する質問を行いました。

今回は市町村合併問題、西都原ガイダンスセンターに係わる諸問題をはじめ、建設、産業振興、教育問題等、各方面からの質問がなされました。

## 永年勤続表彰

このほど、狩野保夫議員が議員二十五周年勤続の功労により全国市議会議長会から表彰を受けました。



狩野保夫議員

昭和二十二年生まれ。昭和五十三年初当選。現在七期目。この間、産業経済常任副委員長、総務常任副委員長、議会運営副委員長等を歴任。

# 議案一覽

第五回定例会で審議された議案の概要と結果

全会一致  
賛成多数

## 人事案件

教育委員会委員の任命について

(鈴木紀彦氏 新任)  
人権擁護委員候補者の推薦について

(河野春子氏 再任)

## 条例関係

西都市自転車等の放置防止に関する条例の制定について

(自転車等の放置を防止することにより、市民の良好な生活環境を確保するとともに、市の美観の保持に資するため、条例を制定しようとするもの)

西都原ガイダンスセンター

の設置及び管理に関する条例の制定について

(西都市の観光案内、物産展示など総合的な情報発信拠点施設として設置するガイダンスセンターの設置及び管理に關し必要な事項を定めるため、条例を制定しようとするもの)

## 決算関係

平成十四年度西都市一般会計歳入歳出決算について

平成十四年度西都市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算について

平成十四年度西都市簡易水道事業特別会計歳入歳出決算について

平成十四年度西都市下水道事業特別会計歳入歳出決算について

平成十四年度西都市営住宅事業特別会計歳入歳出決算について

平成十四年度西都市老人保健特別会計歳入歳出決算について

平成十四年度西都市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算について

平成十四年度西都市介護保険事業特別会計歳入歳出決算について

平成十四年度西都市西米良村介護認定審査会特別会計歳入歳出決算について

平成十四年度西都市水道事業会計決算について

## 予算関係

平成十五年度西都市一般会計予算補正(第二号)について

平成十五年度西都市下水道事業特別会計予算補正(第一号)について

平成十五年度西都市営住宅事業特別会計予算補正(第一号)について

平成十五年度西都市老人保健特別会計予算補正(第二号)について

平成十五年度西都市介護保険事業特別会計予算補正(第一号)について

## その他

財産の無償譲渡について

(有限会社三財ソーイング銀鏡工場の閉鎖に伴い、施設の有効利用を図るため銀鏡自治公民館に無償譲渡しようとするもの)

水槽付消防ポンプ自動車購入に伴う売買契約の締結に

## 一般質問

西都市独自で

少人数学級の検討を

新政21 松浦幸男

問 昨年から小学一年生だけは三十人学級になっているが、二年生になると四十人学級に戻る。西都市独自で二年生までも三十人学級にする考えはないか。

答 低学年の少人数学級は是非とも推進していきたい制度であり、関係するところと協議のうえ前向きに考えたい。

問 市町村合併について。一ツ瀬川流域任意合併協議会は、佐土原町が宮崎市との合

ついて

市道路線の廃止について

市道路線の認定について  
指定管理者の指定について  
(西都原ガイダンスセンター「このはな館」の管理を行わせるものを指定しようとするもの)

九月八日、九日、十日に十二名の議員が登壇し、質問を行いました。市政全般にわたり市当局の見解、今後の方針をいただきました。  
(掲載は登壇順です)

併を考えているが現在の任意合併協議会は継続するのか。

答 佐土原町は宮崎市との合併についてかなり厳しい条件をつけており、合併には流動的な面があるので、一ツ瀬川流域任意合併協議会はそのまま継続してほしい旨、佐土原町より申し入れがあり、新富町も同意したので協議会は継続する。市長としては西都市・佐土原町・新富町・西米良村の一ツ瀬川流域四市町村での法定協議会にむけて最大限の努力をする。

問 妻北土地画整理事業廃止後の計画について。

答 宮崎県都市計画地方審議  
会が九月一日に開かれ、廃止  
することが決まったので、今  
後は道路、下水道、稚児ヶ池  
公園等、関係課との協議を重  
ね、計画ができた段階で地域  
に出向き説明会を実施する。  
早ければ平成十六年度着工を  
目指し努力する。

住民基本台帳ネットワー  
クへの取り組みについて

政友会 井上 司

問 十一桁番号の必要性と  
利点について伺いたい。

答 住民票コードは無作為に  
作成された十桁の数字と、総  
務大臣が定めた算式による一  
桁の数字を組み合わせて作成さ  
れたもので、全国共通の本人  
確認を行うために必要である。  
また、利点は全国どこの市区  
町村でも住民票が取れること、  
転出の際に転出証明書の交付  
を受けなくて済むこと等であ  
る。

問 住基カードの情報漏え  
い対策について伺いたい。

答 ICチップにより電氣的  
解析や物理的解析等による、  
不正浸入を防止する。ICチ  
ップの中に電子的な輸送鍵を

入れてカードを製造している  
ので、本市が納入した住基カ  
ードは、本市以外での発行は  
出来ない。住基カードを使用  
する時は、本人しか知り得な  
い暗証番号の入力が必要であ  
るので、紛失や盗難にあつて  
も他人が使用することは出来  
ないようになっている。

問 住基カードを作成する  
場合どのような手続きが必要  
か、又その有効期間は。

答 住基カードを作成する場  
合、本人を確認する為の官公  
署等が発行した運転免許証等、  
顔写真付の公的証明書を提示  
して申請すれば即日交付がで  
きる。又住基カードの有効期  
間は十年であり、有効期間が  
三ヶ月未満になった場合は新  
たにカードの再交付が出来る。

子ども美術館通りの設置  
と霧島団地の企業誘致は

無党派 中野 勝

問 子ども美術館通りを実  
現して街の活性化を図るべき  
と思うが。

答 幼児、児童、生徒の作品  
が並び美術館通り設置は商店  
街の活性化のため大変有効な  
アイデアである。



小林市の子ども美術館通り

問 シルバー人材センター  
の、仮称「ふれあい会館」を  
開設すべきではないか。

答 事業内容や財源など具体  
的に協議していきたい。

問 昨年九月議会で質問し  
た、職員駐車場の使用料金徴  
収はどのようにするのか。

答 今年六月に互助会を結成  
したので、十六年度末までに  
協議を行い具体化する。

問 あいそめ広場の臨時駐  
車場は目的外使用で、違法で  
ある。市長は是正すべきだ。

答 言われれば問題があると  
思う。地域の実状、商店街の  
実態、市民のためになるとい  
う判断で許可している。市長  
の裁量権で対応している。

問 妻駅跡、線路跡の市民  
駐車場を占有している車が三  
割以上あったとのこと。これ  
らの所有者に対して勧告・公  
表をすべきではないか。

答 今後検討していきたい。

問 東九州サングリーン企  
業団地（霧島団地）に新しい  
企業が誘致できそうだとこの明  
るいニュースがあるが。

答 企業名とか時期等は公表  
できないが、かなり具体的に  
進めている。

観光バスの通れるひむか  
神話街道の整備を

新政21 橋口定幸

問 神話街道が全線開通し  
たが観光バスが通れない。本  
市の観光に効果はあるのか市  
長の見解は。

答 未整備のところが大変多  
いので、今後、国、県に対し  
て早急な整備を要請したい。

問 市道改良の進捗状況は。

答 五十路線の改良陳情を受  
けている。現在二十六路線を  
整備している。財政状況も厳  
しいので整備には時間が必要  
である。

問 一の迫、杉尾の市道改  
良の見通しについて。

答 今年度杉尾地区の二百メ  
ートルを完成し、次年度は一  
の迫からの着工を考えている。

問 環境美化のための作業  
班計画について。

答 総合的に判断して、計画  
的、効率的な作業の期待が出  
来る。土木業者に外注方式に  
することにした。

問 農家の指導について、  
十六年度に畜産排泌物法が試  
行される。違法者を出して子  
牛の生産減少をすると困る。

答 子牛生産に影響しては大  
変なので、指導については徹  
底したい。

問 農業後継者数と認定農  
業者数は。

答 後継者数は、平成十年か  
ら十四年まで二百四名おり県  
下では一番多い方である。認  
定農業者も現在では、七百四  
十二経営体で、これも県下で  
はトップクラスだと思つた。

人事院勧告と、ガイダンスセンターについて

市民クラブ 浜砂松生

問 今年の人事院勧告に対する見解及び、賃金切り下げなどを推し進める今の政治について、市長は、どう考えておられるか伺いたい。

答 今年の人勤も引き下げ勧告となり、年収では五年連続の削減となっており、職員の生活や、士気にも影響し、さらに経済、雇用情勢に多大な影響を及ぼすと心配している。又、地方切り捨ての政策は、極めて問題があり、今後とも機会あるごとに言うべき意見は、積極的に言つてまいりたいと考えている。

問 市職員に対する人勤の取り扱いは、どうされるのか。

答 県内、他市の状況も考慮しながら、今後、職員団体とも協議して結論を出していきたい。

問 今議会に、ガイダンスセンターの管理条例が提案されているが、十月の開館にむけて、どのような体制が組まれているのか伺いたい。

答 施設面では建物、外構部

分を含めて九月中には完成する予定である。管理、運営については、西都市観光協会が行うこととして準備をすすめており、組織については事務局長以下十名程度で検討されており、最終的には、市観光協会の臨時総会において全ての面からの検討を加え、最終決定されることになっている。

児童公園などの安全管理と文化振興対策について

公明党 吉野元近

問 児童公園などの施設整備と、環境について二点伺いたい。

イ・施設の整備と遊具の安全管理についてはどうか。

ロ・環境上の安全対策についてはどうか。

答イ・児童公園などの遊具施設については、定期的に巡回し、点検している。破損しているものは取替え、修理可能なものは撤去する。

ロ・公園内が見通せるよう草木の剪定など周囲の環境整備や地区による巡回をし、安全性を確保したい。



安全確保が求められる児童遊園

問 文化振興対策について三点伺いたい。

イ・現在での認識と取組みについてはどうか。

ロ・第三次総合計画では、美術館の建設計画が見当たらないが。

ハ・文化芸術基本法の推進についてはどうか。

答イ・学校週5日制などにより余暇時間の増大に伴い、心の豊かさが重視されるようになった。芸術文化活動の関心も年々高まりを見せており、今後、ますます芸術文化の振興は重要な課題と認識している。特に自主文化事業を計画的に実施している。

ロ・本市周辺の環境整備が図られ美術鑑賞の機会にめぐまれたことや、最近の財政状況を考慮して、見直しを行った。

ハ・文化芸術振興基本法の推

進は、児童生徒の情操教育や、人格形成に重要であり、豊かな文化と、人づくりに向け教育施策の充実と発展に努める。

三納森林公園の維持管理及び市道改良について

政信会 池田明男

問 三納森林公園は県営事業で総事業費一億八千五百万円を投入して整備されたものであるが、維持管理が行き届いてない。管理の現状と、公園入口市道改良はどのように対応されるのか。

答 維持管理が行き届いてない現状を認める。今後、地元の方々と協力関係や、他の団体に委託するとか色々考えながら検討し、多くの皆さんに利用していただくように努力する。又、道路は、計画



環境整備が求められる三納森林公園

時に部分的に改良しているのを考えてない。

問 三納「永野」、「竹の内」交差点に信号機設置はできないか。

答 西都警察署を通じ、毎年県へ上申しているが、県公安委員会では、交通量や交通事故の発生状況を勘案して、危険度の高いところから設置しているとの事である。今後とも引き続き要請する。又、路面に「止まれ」の文字等については西都警察署と協議する。

問 大山田川の河川改修についてはどう対応されるのか。

答 県に確認した結果では、災害復旧事業で査定申請を約千メートル予定している。

問 榎野川及び島田川上流の土砂浚渫についての対応は。

答 榎野川を含め市内中小河川については、災害の一因にもなるので引き続き県へ要請する。又、島田川については、三納川土地改良区より申請があれば排水路維持管理浚渫補助に対応する。

住宅リフォーム助成事業  
を実施し活性化対策を

日本共産党 狩野保夫

問 安藤新県政への評価に  
ついて伺いたい。

答 安藤知事の誕生は市政運  
営や本市発展に意義深いもの  
があると考えている。

問 任意合併協議会で協議  
・確認された首長間の合意事  
項について伺いたい。

答 十万人を目指す新市ま  
ちづくり将来構想の策定や本  
庁舎の位置は西都、佐土原、  
新富が接するところ（佐土原  
町）がふさわしいなどである。

問 県市長会が行ったSN  
A航空への三億円補助決定に  
対してとられた態度を伺いた  
い。

答 SNA航空は地元の航空  
会社と考えている。熊本便の  
就航は新たな観光ルートの創  
出に効果が期待されることか  
ら賛成の立場をとった。

問 学校施設の耐震診断の  
結果と具体的な耐震化整備計  
画について伺いたい。

答 本市学校の十二校二十三  
棟を調査した結果、十四棟が

補強の必要があるとの結果で  
あったので、妻北小、妻中を  
筆頭に年次的に改築を含めて  
改修工事や補強工事を推進し  
ていきたい。

問 景気・活性化対策とし  
て個人住宅を改修する場合、  
費用の一部を助成する（仮  
称）住宅リフォーム助成事業  
を実施する考えはないか伺い  
たい。

答 活性化を図る有効な施策  
と考える。住宅防音工事の推  
移や財政事情を考慮し調査・  
研究したい。

野猿と竹林対策・ガイダ  
ンスセンターの運営は

新政21 緒方敦男

問 野猿の被害に農家は泣  
かされている。駆除班、猟友  
会と連携を図り、山奥へ追い  
払う等の方策はとれないか。

答 県内九市の市長会でも、  
国・県に対して要望したが、  
市独自でも条例がつかれない  
か検討してみる。

問 近年山林の竹林化対策  
が問題になっているが、本市  
でも真剣に取り組んでほしい。

答 竹を粉状に分解し肥料飼

料として活用する機械が大分  
県で導入され、注目されてい  
るので研究してみる。

問 西都原のガイダンスセ  
ンターの運営は誰が、何人の  
スタッフで、初年度売上目標、  
レストラン最大席数、駐車ス  
ペース、登り窯の指導運営は、  
答 市観光協会が行い十人程  
度、物産販売で九百万円。レ  
ストラン七百二十万円、最大  
二百席。大型バス六台分を含  
め七百八十四台。市内在住陶  
芸専門家が順番に指導予定。

問 宮崎県唯一の国宝（金  
銅製馬具類）が出土した、通  
称百塚原古墳群の管理は、も  
う少しどうにかならないか。

答 国の緊急雇用対策で地権  
者の同意を得て、古墳上の樹  
木の伐採だけでも行いたい。



樹木が生い茂る百塚原の古墳

問 西都原考古博物館が来  
年開館予定と聞くが、国営公  
園化に向け機は熟したと考  
えるが強気に推進すべきでは。

答 今迄も県と一緒にやって  
要望してきたが、これからも  
真剣に取り組んでいきたい。

西都原の

花づくりについて

政友会 横山昭雄

問 西都原は市観光の基に  
なるところ。今秋は「このは  
な館」、来春には「県考古博  
物館」の開館も決定しており、  
今まで以上の来客が予想され  
る。花を目的に來られる人た  
ちに対して完全に込んでいる  
とはいえないが、花づくりの  
意義をどう理解しているか。

答 秋のコスモス、春の菜の  
花は観光資源として大きな意  
義がある。

問 近年の菜の花は最悪の  
状況だが、肥培管理に問題が  
あるのではないか。

答 専門家に委託してあるの  
で心配はない。

問 土づくりの肥料設計が  
あまりにも少な過ぎる。予算  
的に無理があるのではないか。

答 受託者と協議して検討す  
る。予算面でのしぼりはない。

問 下水道事業の見直しを  
今年度行うと前の議会で発言  
された。どのような見直しを  
されたのか。

答 下山路、旭村、穂北の一  
部（百四十一ヘクタール）を  
除外して、八百二十ヘクタ  
ールに見直した。

問 今から二十年もかけて  
工事をするよりも、多くの自  
治体が見直ししているような  
公営企業としての特定地域生  
活排水処理事業に変更すれば  
短期間で済み、工事費も六分  
の一、九分の一で出来る方法  
もあるが、その検討はされた  
のか。

答 既に県との協議も済んで  
おり、変更は不可能だ。

農業の災害対策、城跡の  
資料館建設、企業誘致は

新政21 河野方州

問 葉たばこの災害による  
減収の救済対策を伺いたい。

答 公庫の農業経営維持安定  
資金、県単の経営安定特別災  
害資金等での対応を検討して  
いる。その資金に対する利子



度々冠水する坂の下川の下流地域

の助成等が必要となるので、議会と協議して対応したい。

問 坂の下川の下流地域がたびたび冠水被害を被っているが、排水対策を伺いたい。

答 ポンプアップ事業は採択基準や財政上から大変厳しいので、河川改修等の抜本的な対策を講じる必要がある。そこで水量調節によって被害を緩和する方策として、堤防の嵩上げ等を検討してみたい。

問 都於郡城跡の資料館建設の進捗状況及びその時期について伺いたい。

答 城跡の復元は発掘調査の終わる平成二十三年度に再検討の予定である。資料館については平成十九年度に二の丸の虎口、つまり城の出入口の門、堀の復元が予定されており、その時期に併せてガイドンス施設を備えた資料館として建設の方向で進めたい。

問 東九州サングリーン企業団地の区画割の現状と、企業誘致の見通しを伺いたい。

答 敷地を分割分譲できるように、道路・排水路の整備が今年度に完了する。企業誘致については、立地の確約に向けて明るい見通しとなった。企業を含め、誘致に結びつくよう努力を続けていく。

法定合併協議会を設置すべきでは

政友会 浜砂一郎

問 法定合併協議会の設置について、市長の決意の程を伺いたい。

答 八月に策定した一ツ瀬川ブルーリバー新市将来構想を

実現するため、市議会等の支援をいただきながら、法定合併協議会が設置できるよう努力していきたいと考えている。

問 妻北土地区画整理事業終息への法的手続きの完了の時期はいつになるか伺いたい。

答 去る九月一日に、県都市計画審議会で妻北地区の変更が承認されたので、公示がなされ法的手続きが完了する。

問 妻北地区の代替事業のすすめ方について伺いたい。

答 公表できる時期がきたら、地権者への説明会をもちたいと考えている。

問 稚児ヶ池の水質浄化の手法について伺いたい。

答 今後もEM菌の投入を継続的に行い、水質浄化に努めていきたいと考えている。

問 本市の地震災害対策の現状はどうなっているか伺いたい。

答 地震防災対策の充実強化は市政の重要課題であり、地域防災計画の見直しと共に、住民の防災意識の高揚を図っていききたいと考えている。

問 本年度の人事院勧告をどう受け止めているか伺いたい。

答 実に厳しい勧告と受け止めており、民間の状況を考慮すると、本意ではないが、やむを得ないものと考えている。

# 陳情 審査結果

不採択

政府に「平和の意見書」の提出を求める陳情

〔陳情者〕 ネットワーク

「地球村」宮崎 代表 上野匡毅氏

## 掲載内容

- ・ 九月定例会の概要
- ・ 永年勤続表彰
- ・ 議案一覽
- ・ 一般質問
- ・ 陳情審査結果

## 編集

議会報編集委員会

- 委員長 松浦 幸男
- 副委員長 井上 照也
- 委員 中野 勝
- 濱砂 松生
- 新名美穂子
- 吉野 元近
- 狩野 保夫

## 連絡先

### 【住所】

西都市聖陵町二丁目一  
西都市議会事務局内

### 【電話番号】

〇九八三(四三)一三三三

### 【ファクシミリ】

〇九八三(四三)三六九九

## 創刊

平成六年八月一日